

2017年11月30日

ランクセス、温室効果ガス排出量を削減

ランクセス株式会社

- ランクセスは過去 10 年間で世界の温室効果ガス排出量を二酸化炭素換算 (CO₂e) で 1,380 万トン削減
- 特定温室効果ガス排出量は二酸化炭素換算 (CO₂e) で 53%削減済
- 2025 年までにさらに 25%の削減を目指す
- 目標達成を支える最先端の設備とコンセプト

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス (LANXESS) は、この 10 年間で 1,380 万トンの二酸化炭素排出量を削減しました。これは同期間にケルンとボンに登録されたすべての自動車 (約 60 万台) が排出する二酸化炭素量に相当します。ランクセスは現在、世界気候変動会議で議論されている二酸化炭素排出量削減において、顕著な進展を遂げています。

ランクセスは設立以来、有害な温室効果ガス排出量の削減に継続的に取り組んできた結果、大きな成果を上げています。ドイツにあるランクセスの製造拠点は、ドイツ連邦政府が 2030 年までに削減すると定めた二酸化炭素排出量の削減規定をすでに達成しています。2007 年から 2016 年間に、ランクセスは世界中の製造拠点において、特定温室効果ガス排出量を二酸化炭素換算で 53%削減しました。

このような大幅な CO₂ 排出量削減にもかかわらず、ランクセスは 2025 年までに特定温室効果ガス排出量を 2015 年比で 25%削減するという新たな目標を設定し、引き続き二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。ランクセスは、製造施設の定期的な見直しと革新的な技術を継続的に導入することでこの目標を達成します。

経営委員会メンバーのフーバト・フィンクは、次のように述べています。「環境保護と経済成長は相反するものではありません。ランクセスは、双方を達成するために、卓越した効率性と効果を誇る製造技術を活用していきます」

効率的な製造に注力

例えば、ドイツのレバクーゼン拠点とクレフェルト・ユルディンゲン拠点および米国のベイタウン拠点では、継続的に、工程で発生する熱を使用して蒸気 (廃熱) を生み出し、その蒸気のほとんどを、統合された製造ネットワークに再利用します。

他の例として、クレフェルト・ユルディンゲン拠点にあるアジピン酸を製造する2つの近代的な亜酸化窒素(N₂O)削減施設(略称 LARA)が挙げられます。ドイツ初の熱亜酸化窒素低減装置が1992年に同拠点で稼働を開始して以来、約85%の排出削減を達成しています。2番目のLARA設備が2009年にネットワークに加わりました。熱プロセスにおいて、亜酸化窒素はアジピン酸製造によって生成された廃ガス流から分離され、1,000°C以上で酸素と窒素に分解されます。この過程で発生する熱により、同拠点の供給ネットワークに送られる蒸気が生成されます。

さらに、ランクセスはコージェネレーション(熱電併給)設備によってブラジルのポルト・フェリース製造拠点での温室効果ガス排出量を削減しています。最大90%という高効率のこの設備は、酸化鉄顔料の製造に使用する電気と蒸気をランクセス製造拠点に供給します。サトウキビから砂糖を製造する過程で排出される繊維状の絞りかすであるバガスを使用しているため、この発電所は、カーボンニュートラルになっています。このコージェネレーション設備によって、ランクセスは温室効果ガス排出量を大幅に削減することが可能となりました。

気候保護における卓越したパフォーマンス

2017年10月、ランクセスは持続可能性の推進と有害ガス排出量削減へのコミットメントに対し、さらなる評価を得ました。温室効果ガス排出量に関する世界的な情報開示を目指す国際的な非営利団体CDP(旧称:カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)から、「気候変動Aリスト」企業に選定されました。このリストの目的は、温室効果ガス排出量削減、環境負荷の最小化、低炭素経済の促進などに尽力する企業を評価することです。「気候変動Aリスト」のメンバーとして、ランクセスはこのプロジェクトに参加した数千社を超える企業の上位5%以内に入ることになります。

#

これは、ドイツ・ケルンで11月16日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。<http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界25カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2016年の総売上は77億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約19,200人、世界中に74の拠点を展開しています。主な事業は、中間体、特殊化学品、プラスチックの開発、製造とマーケティングです。また、ランクセスは、サウジアラムコ社との合弁会社ARLANXEO(アランセオ)を通して、合成ゴムを提供するリーディングサプライヤーです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス(DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス(DJSI Europe)および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進捗が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter、Facebook、Linkedin、YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2017-00106J)